（配偶者からの暴力等による被害を自ら防止するための警察本部長等による援助に関する規則の一部改正）

第二十二条　配偶者からの暴力等による被害を自ら防止するための警察本部長等による援助に関する規則（平成十六年国家公安委員会規則第十八号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改め、対象規定は、その標記部分が異なるものは改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正前欄に掲げる対象規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削る。

改正後	改正前
別記様式（第2条関係） ※受理年月日　　※受理番号 援　助　申　出　書 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第８条の２（同法第28条の２において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による援助を受けたいので、次のとおり申し出ます。 年　月　日 殿 氏名及び住所 ㊞ 申出者：住所・居所／電話（　）　－　番 （ふりがな）／氏名／性別／男・女／年　月　日生（　歳） 加害者：住所・居所／電話（　）　－　番 （ふりがな）／氏名／性別／男・女／年　月　日生（　歳） 受けたい援助の内容 1　被害を自ら防止するための措置の教示 2　住所又は居所を知られないようにするための措置 3　被害防止交渉に関する事項についての助言 4　加害者への被害防止交渉のための必要な事項の連絡 5　被害防止交渉を行う場所としての警察施設の利用 6　その他（　） その他参考事項 記載要領 1　※印欄には、記載しないこと。 ［削る。］ 2　「受けたい援助の内容」欄は、該当するものを○で囲むこと。 備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。	別記様式（第2条関係） ※受理年月日　　※受理番号 援　助　申　出　書 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第８条の２（同法第28条の２において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による援助を受けたいので、次のとおり申し出ます。 年　月　日 殿 氏名及び住所 ㊞ 申出者：住所・居所／電話（　）　－　番 （ふりがな）／氏名／性別／男・女／年　月　日生（　歳） 加害者：住所・居所／電話（　）　－　番 （ふりがな）／氏名／性別／男・女／年　月　日生（　歳） 受けたい援助の内容 1　被害を自ら防止するための措置の教示 2　住所又は居所を知られないようにするための措置 3　被害防止交渉に関する事項についての助言 4　加害者への被害防止交渉のための必要な事項の連絡 5　被害防止交渉を行う場所としての警察施設の利用 6　その他（　） その他参考事項 記載要領 1　※印欄には、記載しないこと。 2　申出者は、氏名の記載と押印に代えて、署名することができる。 3　「受けたい援助の内容」欄は、該当するものを○で囲むこと。 備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

備考　表中の［　］の記載は注記である。